



## 平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年4月27日

上場会社名 株式会社ベルパーク 上場取引所 大  
 コード番号 9441 URL http://www.bellpark.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 猛 (TEL) 03 (3288) 5211  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 石川 洋 配当支払開始予定日 —  
 四半期報告書提出予定日 平成24年4月27日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第1四半期の業績（平成24年1月1日～平成24年3月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	19,598	19.3	1,037	41.9	1,084	49.3	610	64.2
23年12月期第1四半期	16,434	2.1	731	△32.2	726	△32.7	371	△39.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	9,242.44	—
23年12月期第1四半期	5,545.41	5,541.78

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	22,902	11,327	49.5
23年12月期	22,053	10,884	49.4

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 11,327百万円 23年12月期 10,884百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	2,600.00	2,600.00
24年12月期	—				
24年12月期(予想)		0.00	—	2,600.00	2,600.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	36,000	11.0	1,600	28.7	1,630	33.8	900	39.4	13,614.91
通期	76,000	7.7	3,150	10.5	3,170	14.0	1,760	18.1	26,624.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |   |   |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : | 有 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : | 無 |
| ④ 修正再表示              | : | 無 |

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期 1 Q	67,104株	23年12月期	67,060株
② 期末自己株式数	24年12月期 1 Q	1,000株	23年12月期	1,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期 1 Q	66,060株	23年12月期 1 Q	67,060株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) 重要な後発事象 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費が底堅く推移し、緩やかに持ち直しの動きが見られるものの、欧州の一部の国々における財政・金融不安等から世界経済の先行きが不透明な状況下で、大企業製造業を中心に企業収益が減少し、また、雇用情勢も依然として厳しい状況にあります。

当社の主な事業領域であります携帯電話市場の累積回線数は、移動体通信事業者3社(※)で1億2千4百万回線を超え、当第1四半期累計期間(平成24年1月～3月)における加入者純増数は約243万回線となり、前年同四半期累計期間(平成23年1月～3月)の約228万回線を6.6%上回る結果となりました。

当社が販売する携帯電話の移動体通信事業者であるソフトバンクモバイルは、「iPhone」、「iPad」、高速データ通信サービス「ULTRA SPEED」に対応したデータ端末及び防犯ブザー付き携帯電話「みまもりケータイ」等が好調に推移し、加入者純増数の月間No.1を3ヶ月連続で獲得しております。

このような事業環境の中で、当社は収益性の高い販売網を構築すべく、当第1四半期累計期間において、6店舗の改装を実施するとともに、新規出店により直営店を2店舗増加いたしました。これにより、全国のソフトバンクショップ2,702店のうち、当社の店舗数は、直営146店舗、フランチャイズ52店舗の合計198店舗となりました(平成24年3月末時点)。また、四半期ベースで過去最高の新規販売台数を確保するために、ソフトバンクグループの求める施策を早期に販売現場に徹底するとともに、販売促進活動に積極的に取り組みました。

この結果、当第1四半期累計期間における販売台数は、新規販売台数143,263台(前年同四半期比46.3%増)、機種変更台数85,975台(同28.0%増)、総販売台数229,238台(同38.9%増)となりました。当第1四半期累計期間の売上高が前年同四半期累計期間と比べて増加した要因は、総販売台数が大幅に増加したためであります。売上総利益の増加の要因は、新規販売台数及び付属品の販売数増加に加え、継続手数料の増加によるものであります。また、販売費及び一般管理費が増加した要因は、他販売店との競争激化による販売促進費用の大幅な増加や、前期における新規出店に伴う人員増と販売員の中長期的な育成を目的とした優秀な人材の確保による人件費の増加等によるものであります。

以上の結果、当第1四半期累計期間における業績は、売上高19,598百万円(前年同四半期比19.3%増)、営業利益1,037百万円(同41.9%増)、経常利益1,084百万円(同49.3%増)、四半期純利益610百万円(同64.2%増)となりました。

※移動体通信事業者の月毎の契約者数の公表方法変更に伴い、前事業年度より3社での集計に変更しております。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて848百万円増加し22,902百万円となりました。

流動資産については、現金及び預金が528百万円減少しましたが、売掛金が417百万円及びたな卸資産が920百万円それぞれ増加したこと等により、894百万円増加し20,492百万円となりました。

固定資産については、大きな変動はありません。

流動負債については、未払金(流動負債その他)が319百万円増加したこと等により、399百万円増加し10,903百万円となりました。

固定負債については、大きな変動はありません。

純資産については、四半期純利益610百万円による利益剰余金の増加、前事業年度決算に係る期末配当金171百万円による利益剰余金の減少等により、443百万円増加し11,327百万円となりました。この結果、自己資本比率は49.5%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の公表時点では、平成24年4月9日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(たな卸資産の評価方法の変更)

前第4四半期会計期間より当社における商品の評価方法を移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）から、月次総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更いたしました。

これは前第4四半期会計期間において発注システムを導入した際に、より当社の取引実態に見合った商品の評価方法に変更し、収益と費用のより適正な対応を図ることを目的としております。

なお、前第1四半期累計期間において当該たな卸資産の評価方法の変更が行われた場合の損益に与える影響は軽微であります。

### (3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,986,679	6,458,343
売掛金	9,090,086	9,507,146
たな卸資産	3,098,900	4,019,647
その他	428,136	512,834
貸倒引当金	△5,269	△5,252
流動資産合計	19,598,533	20,492,720
固定資産		
有形固定資産	768,660	750,974
無形固定資産	166,573	149,110
投資その他の資産		
敷金	1,259,698	1,259,792
その他	262,661	252,324
貸倒引当金	△2,550	△2,550
投資その他の資産合計	1,519,810	1,509,567
固定資産合計	2,455,045	2,409,652
資産合計	22,053,579	22,902,372
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	8,070,153	8,080,385
1年内返済予定の長期借入金	325,000	325,000
未払法人税等	611,061	559,435
賞与引当金	144,000	277,438
短期解約違約金損失引当金	14,983	18,716
その他	1,339,357	1,642,946
流動負債合計	10,504,555	10,903,922
固定負債		
長期借入金	325,000	325,000
退職給付引当金	98,929	102,739
その他	240,709	242,902
固定負債合計	664,639	670,641
負債合計	11,169,194	11,574,564
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,129,806	1,132,116
資本剰余金	1,853,973	1,856,283
利益剰余金	8,007,300	8,446,104
自己株式	△106,696	△106,696
株主資本合計	10,884,384	11,327,808
純資産合計	10,884,384	11,327,808
負債純資産合計	22,053,579	22,902,372

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	16,434,785	19,598,525
売上原価	13,515,100	15,708,737
売上総利益	2,919,684	3,889,788
販売費及び一般管理費		
給料	671,160	781,948
雑給	59,798	45,181
賞与引当金繰入額	140,512	133,437
退職給付費用	6,414	6,738
地代家賃	295,271	343,861
その他	1,015,183	1,540,655
販売費及び一般管理費合計	2,188,339	2,851,823
営業利益	731,345	1,037,965
営業外収益		
受取賃貸料	1,800	1,800
商品券等受贈益	420	21
保険配当金	1,241	1,963
為替差益	—	42,980
その他	1,086	6,179
営業外収益合計	4,548	52,944
営業外費用		
支払利息	4,367	3,289
賃貸費用	1,800	1,800
その他	3,000	1,179
営業外費用合計	9,167	6,268
経常利益	726,726	1,084,641
特別利益		
固定資産売却益	—	717
特別利益合計	—	717
特別損失		
固定資産除却損	2,369	—
会員権評価損	6,928	16,848
店舗等撤退費用	5,319	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	46,993	—
災害による損失	3,909	—
特別損失合計	65,519	16,848
税引前四半期純利益	661,206	1,068,509
法人税、住民税及び事業税	385,984	545,145
法人税等調整額	△96,653	△87,196
法人税等合計	289,331	457,949
四半期純利益	371,875	610,560

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象  
該当事項はありません。